

市町村名	学 校 名 等	活動の区分	
橿原市	橿原市立 鴨公小学校	学校支援	放課後 子ども教室
(住所) 橿原市縄手町3 2 4	(電話) 0744-22-2364	○	
(活動の概要)			
○ お話の会による本の読み聞かせ活動			
○ 学習教室			
○ クリーンキャンペーン(奉仕活動)			
○ 子ども歴史教室			
○ 花いっぱい運動			
○ 地域との連携活動(ふれあい祭、地藏盆、児童館祭)			
○ 安全見守り活動			

《学校支援》

1 【実施主体】鴨公小学校学校支援地域本部

2 【活動支援スタッフ体制】

コーディネーター 3人 ボランティア登録数 45人

3 【主な活動内容】

(お話の会による本の読み聞かせ活動) 実施時期 6月～2月 年間 3日実施

地域のボランティア活動団体ドリームさんに、低学年・高学年に分かれて年数回、本の読み聞かせやペープサートや人形劇を配達していただいています。

子どもたちは、自然に楽しい本の世界に引き込まれていき、読書の意欲を高め、読書の世界を広げることができました。



(学習教室活動) 実施時期 7月～12月 年間 14日実施

長期休業中(夏期、冬期)を中心に放課後、宿題の片付けや自習のアドバイスをを行うことを目的とした活動で、夏期休業中はプール登校の日や学校・学年登校日等と調整して学年にわかれて学習教室を実施しました。

また、冬休み前・冬期休業中も日程を調整した学習の遅れを取り戻す学習や読書習慣をつけるための教室を実施した。



(クリーンキャンペーン奉仕活動) 実施時期 8月～11月 年間 3日実施

学校及び学校周辺の藤原宮跡や通学路の除草・ゴミ拾いなどを児童・保護者・地域の方々が一緒になって夏期休業の終りや運動会・マラソン大会などの大きな行事前等を中心に実施した。

人と人のつながりを深めることができる活動として今後も継続させたいとの声が地域の方々からも聞けた活動であった。



(子ども歴史教室) 実施時期 8月10日 1日実施

8月10日(土)にNPO藤原京まちづくり会主催で奈良県立橿原考古学研究所 元学芸員 佐々木聖子先生を講師として来ていただき『藤原京を歩く!』～その歴史にふれてみよう～と藤原京大極殿跡を中心に藤原京の西半分を説明を受けながら歩いて学習しました。

大変暑い中でしたが、私たちの校区にある藤原京は今から1300年前に中国(唐)の都を参考にしてつくられた日本で初めて作られた本格的な都です。当時の様子や平城京に移る過程など専門的な事柄もわかりやすく説明していただきました。このような学習を機会として郷土や歴史に関心を持つ児童が多くなることを願っています。



(花いっぱい運動) 実施時期 5月～10月 年間 2日実施

夏・冬の年2回、と子どもたちと地域の皆さんがいっしょになって、花いっぱい運動としてプランターにパンジーの苗などの季節の花を植えました。

そして、児童館や公民館や学校の前の歩道上に並べました。美しい花々は地域の皆さんの心を和ませてくれています



(地域との連携活動(ふれあい祭、地蔵盆、児童館祭))

実施時期 7月～1月 年間3日実施

地域との連携活動(ふれあい祭、地蔵盆、児童館祭)

○ 7月27日飛騨児童盆に、たくさん子どもたちが参加しました。当日は、市長・議長・教育長も参加してのにぎやかな盆踊りになりました。八木中の吹奏楽などのアトラクションを初め、盆踊りなどを教えてもらっての地域の伝統行事にふれることができました。



○ 11月3日には鴨公ふれ合い祭りを実施しました。

この祭りは、午前中は子どもの学習の様子を見ていただき、12時からは地域の皆さんといっしょに、子ども達の展示見学と体育館での綱引きやビンゴゲームで盛り上がりました。午後の展示では、地域の方に竹トンボの作り方や遊び方を教えてもらったり、昔懐かしい遊びを教えてもらったりしました。また、地域の方々と一緒に綱引きやビンゴゲームをして一日たっぷり楽しみました。



○ 1月23日には、児童館でもちつきの体験をさせていただきました。杵と臼で餅をつく体験を初めてした子どもも多く、ボランティアの方々の協力で地域の伝統や食育に関する体験をしました。



(安全見守り活動) 実施時期 4月～3月 年間 毎日実施

子どもたちの安全見守りのために、登下校時に保護者や地域の方々によって、見守り活動が展開されています。交差点等に立ち、安全・安心な学校生活が送れるように活動をしていただいています。



また、鴨公小学校区自治会の方が中心に立ち上げられた NPO 法人「藤原まちづくり会」の活動の一環として子ども達の登下校の安全を見守っていただく青色パトロールカーが、子どもたちの安全見守りのために巡回していただいている。また、子どもたちの安全見守りのために、

登下校時には、保護者や地域の方々によって、見守り活動が展開されています。手に安全旗を持ち、ウインドブレーカーを着て交差点等に立ち、安全・安心な学校生活が送れるように日夜頑張ってください。そのため、大きな事故や事件に巻き込まれることなく、子どもたちは日々の生活を送っています。

